

物品の集積又は貯蔵の許可申請書

年 月 日

様

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名）

電話番号

高知県四万十川の保全及び流域の振興に関する基本条例第（13・14）条第1項第（9・7）号に掲げる行為の許可を受けたいので、同条例第17条第1項の規定により次のとおり申請します。

行為地の住所	地目（現況）	実測面積（m <sup>2</sup> ）	区域の区分
			1 回廊地区 2 保全・活用地区
			1 回廊地区 2 保全・活用地区
			1 回廊地区 2 保全・活用地区
行為の規模	面積（ ）m <sup>2</sup> 高さ（行為地内の最大値を記載してください。）（ ）m		
行為の目的及び概要			
行為の場所を選定した理由			
設計者 又は 施工者	住所		
	氏名	電話番号	
行為の 予定期間	着手予定日	年 月 日から	
	完了予定日	年 月 日まで	
他法令の 許可等の状況	法令名（ ）	審査の状況（ ）	
	法令名（ ）	審査の状況（ ）	
	法令名（ ）	審査の状況（ ）	
添付書類 及び図書 （施行同意書 のほか、右の 書類及び図書 を添えてくだ さい。）	1 位置図（1/50,000以上） 2 現況図（1/5,000以上） 3 現況写真（カラー写真） 4 計画平面図（1/1,000以上） 5 標準断面図（1/100以上） 6 遮蔽を要する場合は、遮蔽施設構造図（1/100以上） 7 土地登記事項証明書及び公図（行為者がその土地の所有者である場合は、納税証明書の写しでこれに代えることができます。）		

- 注 1 行為地が回廊地区の場合は、「行為の目的及び概要」欄は、高知県四万十川の保全及び流域の振興に関する基本条例施行規則第22条に規定する行為の許可の基準に係る技術的細目に関する事項を記載してください。
- 2 行為地が保全・活用地区の場合は、「行為の目的及び概要」欄は、高知県四万十川の保全及び流域の振興に関する基本条例施行規則第28条に規定する行為の許可の基準に係る技術的細目に関する事項を記載してください。
- 3 行為者がその土地の所有者である場合は、施行同意書は必要ありません。

第10号様式（物品の集積又は貯蔵）の行為の概要に関する書類

（生態系の保全）

基準項目	記入欄
① 重要な動植物の保全	a. 特定植物群落の生育地である b. 特定植物群落の生育地でない ※「高知県四万十川流域環境配慮指針に基づく重要な動植物の分布に関する資料；A2版」（第3回自然環境保全基礎調査1988）参照

（景観の保全）

基準項目	記入欄
① 物品の遮蔽措置	a. 植栽による遮蔽 b. 木柵等による遮蔽 c. その他の方法（ ） ※四万十川本川又は本川沿いの主要な国道若しくは県道からの遮へい措置を講ずること。
② 附带して行う行為	
<法面の緑化> （高さ1.0mを超える盛土、高さ2.0mを超える盛土の場合に限る。） a. 在来種の苗木による植栽 b. 在来種の種子の吹き付け c. その他の方法（ ）	<石垣の保全> a. 現状のまま保全 b. 材料として利用 c. その他（ ）
<天然林の保全> [回廊地区]	
[水辺の天然林] a. 全てを保全 b. 一部を伐採 c. その他（ ）	[天然林の伐採] （100m <sup>2</sup> 以上の伐採） 天然林の面積（ ）m <sup>2</sup> 伐採面積（ ）m <sup>2</sup> 伐採率；伐採面積／天然林の面積（ ）%

備考 記入欄は、該当記号（a、b、c）を○印で囲み、（ ）内は、必要事項を記入すること。